

今日のキーワード 『今年の漢字』は“北”に決定

『今年の漢字』は、公益財団法人日本漢字能力検定協会（以下、漢検）が全国から候補を募集し、応募数1位の漢字を毎年漢字の日（12月12日）に京都の清水寺で発表しています。『今年の漢字』は、漢検の登録商標です。今年には1995年の開始以来23回目となり、社会、経済、政治などその年の世相を振り返る年末の風物詩になっています。直近では、2014年は“税”、2015年は“安”、2016年は“金”でした。

ポイント1 『今年の漢字』は“北”に決定

北朝鮮のミサイル発射や核実験などが注目された

- 今年には153,594票の応募があり、7,104票を集めた“北”が1位となり、『今年の漢字』に選ばれました。
- 今年には、度重なる弾道ミサイルの発射や核実験の強行により、“北”朝鮮の動向に脅威と不安を感じた年でした。また、九州“北”部での記録的な豪雨による甚大な被害や、昨年の台風の影響による“北”海道産のジャガイモの不作とポテトチップスの一部販売停止など、“北”の地域では天候被害の影響も見られました。
- スポーツ界では、“北”海道日本ハムファイターズにおいて、大谷翔平選手が大リーグ移籍を発表し、早稲田実業学校高等部の清宮幸太郎選手の入団が決定しました。また、演歌歌手の“北”島三郎氏所有の“キタ”サンブラックの活躍なども注目されました。

ポイント2 2位は“政”、3位は“不”

政治の出来事が多く、不安を抱いた一年

- 2位は3,571票を集めた“政”でした。“政”治家の相次ぐ不祥事や、東京都議会選挙・衆議院総選挙など、今年には“政”治に関する出来事が多くありました。また、国内に限らず、米トランプ大統領の就任・来日や北朝鮮問題など海外“政”治も注目されました。
- 3位は3,323票を集めた“不”でした。政治の“不”透明さや“不”穏な国際情勢に人々が“不”安を抱いた年だったとの理由が寄せられました。また、“不”倫や“不”正、天候“不”順による“不”作や“不”漁も目立ちました。



今後の展開 成年の相場格言は「戌、笑う」、来年は笑いの多き年となることを願う

- このほか4位には“核”が選ばれ、北朝鮮問題に対する不安の強さがうかがわれます。一方、5位には“新”が入り、藤井棋士や陸上の桐生選手による“新”記録、パンダに“新”しい命が誕生したことなど、明るい話題も注目されました。来年は成年。株式市場の相場格言は「戌、笑う」です。「笑う門には福来る」にあやかり、来年は笑いと福の多き一年となることを願いたいと思います。

ここも
チェック! 2017年12月12日 『街角景気』は改善が続き、一段と高水準へ
2017年12月 8日 『ヒット商品番付』には“ウチ”関連がランクイン

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。